



KAEDE 楓 かえで

かえで Vol.41

山梨英和短期大学・大学同窓会会報

2017年(平成29年)10月30日発行

発行 山梨英和短期大学・大学 同窓会
〒400-0802 山梨県甲府市横根町888 TEL/FAX:055-231-2299

ご挨拶

同窓会会長 国文十八期 牛山 晶子

同窓生の皆様、平素より同窓会活動に多大なるご理解とご協力を賜り、深く感謝致します。今年度より会長を務めさせていただきます牛山晶子でございます。微力ではございますが、愛する母校の益々の発展のため、また、一四・二九三名の同窓生相互の親睦をより深めるため、心を込めて務めてまいります。今後とも、皆様方のご支援を宜しくお願い申し上げます。

さて、今年度は役員改選の年に当たり、去る五月二十一日の定期総会におきまして、副会長三名、会計監査二名も承認して

新学長ご挨拶

学長 菊野 一雄



同窓会の皆様、お元気で活躍のことと存じます。私は本年四月に学長に就任しましたが、約一三〇年に亘る長い歴史と伝統の中で培われてきた三つの校訓(敬神、愛人、自修)を持つ素晴らしい大学が、今や大変厳しい状況に直面していることを知り、大きな改革の途を模索しなければならぬことを痛感しました。そこで先ず、キリスト教精神に基づく大学の理念の再検討から出発して、四つのキーワード(少子化、高齢化、国際化、地方創生)

に焦点を合わせて、問題点の浮彫りと改革の途を目指すことにしました。この中でも「地方創生」は地域と共に生きる山梨英和大学にとって重要な意味をもっています。具体的には、地域のステークホルダーの方々と手を携えて、伝統のある山梨英和大学をより素晴らしい大学に発展させて行くことですが、とりわけ同窓会は大学にとりまして最も大切な家族のような存在だと思っております。同窓会の皆様からはいつも多大なご尽力をいただき、感謝に耐えません。真夏のオープンキャンパスでは、皆様にご協力いただき、ありがとうございます。これからもどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

役員紹介

- 会長 国文十八期 牛山 晶子 (新任)
- 副会長 英文十九期 千塚 美鈴 (留任)
- 〃 国文十五期 宮澤 由美 (新任)
- 〃 国文十八期 原 明子 (新任)
- 会計監査 国文十五期 平井 ゆみ (新任)
- 〃 英文十七期 小宮山 みや子 (新任)



(左から) 原、牛山、千塚、宮澤

定期総会

五月二十一日(日)、第四十一回同窓会定期総会が大学キャンパスにて開催されました。当日は、ギツシュ・ジョーじ理事長による礼拝を守り、懇親会ではクラシック演奏と食事で同窓生同士の交流を深めました。



2017年度 活動計画

(2017・4・1~2018・3・31)

2017年

- 4月 3日(月) 入学式出席・保護者湯茶接待
総会・親睦バス旅行案内状 発送
- 11日(火) 第1回 定例役員会
(8月以外 全11回実施 第2火曜日)
- 19日(水) 歴代会長会・学年代表委員会
- 21日(日) 第41回 同窓会定期総会 (大学内)
- 31日(水) 親睦バス旅行(伊豆・三津浜「松濤館」和風創作料理と三島スカイウォーク)
- 8月 5日(土) オープンキャンパス参加者湯茶接待
- 20日(日) オープンキャンパス参加者湯茶接待
- 10月 5日(木) 歴代会長会
- 11月 会報「楓」発送
- 4日(土) 紅楓祭ブース参加
- 21日(火) クリスマスツリー点火祭出席

2018年

- 3月15日(木) 新入会員受け入れ式
- 16日(金) 卒業式出席

親睦バス旅行の報告

平成29年5月31日(水)

～伊豆・三津浜「絶景の美食宿 松濤館」の和風創作料理と三島スカイウォーク～

甲府駅北口
山梨英和大学



日本最長の大吊り橋
三島スカイウォーク

沼津御用邸
記念公園



全長400m、高さ70.6m。
日本一の歩行者専用吊り橋からの眺めは絶景でした。

山梨英和大学
甲府駅北口

伊豆三津浜「松濤館」にて
和風創作料理の昼食



日頃の疲れが癒された1日でした。
まだ参加されたことのない方もお気軽にご参加ください。
(次回予定は裏面をご覧ください。)

同窓生

近況報告

一回生が古希?

国文 一期

深澤由美子

「私が古希?!」
あるとき友人に「ねえ、由美ちゃん、今年は古希だよね!」クラス会をしようよ」と声を掛けられ、古希って七十才でしよう?まだ六十八才だよ!とすっかり自分の年を忘れていた私は真顔で答えて大笑い。そんなんです!第一期卒業生はめ

でたくも古希。唐の詩人杜甫の詩・曲江(きよつこう)「酒債は尋常行く処に有り、人生七十古来稀なり」(酒代のつけば私が普通行く所には、どこにでもある。(しかし)七十年生きる人は古くから稀である)に由来との事。こんなに長生きは希であるという古希!でも現代の女性の平均寿命は八十七才を超えているのですからまだまだ後期高齢者なんて呼ばれたく

もないと思っているのは一期生皆同じですよ。ね。とは言え「古希」ならばお祝いをしなければと、前から乗って来たかったオーストラリア大陸縦断豪華列車「ザ・ガン」で、エアーズロックへのんびり旅行を計画。五月末から六月にかけて三週間行ってきました。二回目のオーストラリアでしたが今回はメルボルン・シドニー・アデレードといった都会ばかりではなく足を延ばして、ノーザンテリトリーと言われるアボリジニの聖地をまわり、オーストラリアの広さを実感。真っ赤に夕日で染まったウルル(エアーズロック)や満

天の星空に南十字星を見つけた感動。これからの喜寿・米寿を目指して益々元気に過ごしていこうと思いを強く帰国致しました。喜寿にはどこに行こうかしら!!
以上、近況報告でした。



ウルル(エアーズロック)にて

謹んで降誕節を祝し、同窓生皆様のうえに神の恵みのいよいよ豊かでありませうようにお祈りいたします。



デザイン...美術部

◎クリスマスツリー点火祭

日時 2017年11月21日(火)

午後5時~6時半

場所 山梨英和大学キャンパス内

♡同窓会からプチプレゼントがあります。

興味の先

人間文化

十四期

五味 光介



山梨英和大学を卒業して、早半年が過ぎました。大学では、中学生の頃から興味を抱いていた英語を専攻し、今は、その英語の知識を活かし、自分の興味を広げて職に繋げることが出来たと感じています。四年間を振り返ると、

大学生生活では、自分のやりたいことを優先することが出来ていたように思います。しかし、社会に出てみると、やりたいというだけでは乗り切れないことが数多く存在し、やらなければいけないことがたくさん出てきました。今後は、私の興味を広

そこで私は、「しなげればいけないことを受け入れる姿勢を作る」ことを心がけています。そのために必要なのが「挨拶」と「笑顔」です。それは「人の第一印象」であり、「人の第一印象」を決める大切な要素だからです。今後は、私の興味を広

げることのできた場所であつたこの大学を、少しでも多くの方々に知ってもらえるように、一人の同窓生として、出来ることをしていきたいと思えます。



事務局より

感謝

英文 九期

河野 寿美



三姉妹の子育ても一段落した頃、同窓会報「楓」に事務局員募集の記事を見つけました。当時パソコンも出来ない、

何の資格もない専業主婦の私が、ただ社会と関わりを持ちたい、微力でも母校に貢献したいというだけで応募しました。週二回だけでしたが、歴代役員の皆様や頼もしい先輩の皆様の惜しみない協力で、十八年の歳月が私にとって楽しくかけがえのない日々となりました。心から感謝いたします。これからの同窓会の発展と、同窓生のご活躍を願っています。

ごあいさつ

国文 二十二期

堀田 正子

今年の四月から同窓会事務局で働いています。二十年近く専業主婦をしておりましたので、すっかり仕事の感覚も忘れており、こんな私がお役に立てるのかと、久しぶりに働くことにとても不安でした。でも、親切な先輩や役員の方たちにいろいろ教えていただき、苦手なパソコンと格闘しつつ、とても楽しく働かせていただいております。早く仕事を覚えて、少しでも同窓生の皆様のお役に立てれば、と思ってお

事務局紹介

英文 二十二期

宮村 美雪

国文 二十二期

堀田 正子



左から 堀田、宮村

ホームページが新しくなりました

是非ご覧下さい



<https://www.eiwadoso.com>

いんぷおめーしょん



◎2018年 第42回 同窓会定期総会

日時 平成30年5月12日(土)

場所 山梨英和大学内

☆当番幹事は短大12期の皆様です。是非皆様のご参加、ご協力をお願い致します。

◎2018年 親睦旅行

日時 平成30年5月30日(水)

行き先 横浜中華街とランドマークタワーでのショッピング

◎山梨英和学院に史料室が設置されます。

本学院の歴史に関する資料、文書、品物等がございましたら、大学にご連絡ください。

♡ご結婚される方に同窓会より祝電を送らせて頂きます。下記へお申し込み下さい。

◆氏名・住所変更の際は必ずご連絡下さい。

〒400-0802 甲府市横根町 888 山梨英和大学内 同窓会室

同窓会室直通 TEL/FAX (055) 231-2299

E-mail info@eiwadoso.com 開室 火・金曜日 10時~15時

編集後記

第四十一号「楓」の発行にあたり、ご寄稿、ご協力下さいました皆様に、心より感謝を申し上げます。

秋も一段と深まりましたが「楓」編集は、残暑がやつと和らいだ頃でした。自然豊かなキャンパスの季節の移り変わりを、同窓会室から感じながら進めることができました。リニューアルした同窓会ホームページに、そんなキャンパスの美しい写真が掲載されていますので、ぜひご覧下さい。

「楓」を通じて、同窓会活動の時間の流れと、参加下さった方々の笑顔、そして役員の方々の汗も感じていただければ幸いです。(原)